令和２年１１月１６日

愛媛県卓球協会

関係者各位

新型コロナウイルス感染防止のための対応及び諸連絡について

　愛媛県団体卓球選手権を開催するにあたり、県協会として可能な範囲で最大限感染防止に努めて参ります。

　大会を開催する松山市内で感染が発生しており、館内での感染を防ぐため、最小限の在館者となるよう努め実施します。

来場する選手・監督・コーチ・大会役員は以下のことを遵守してくださいますようお願いします。

1. 基本方針

　・大会で感染を広めない。感染が疑われる方は出場を辞退していただきます。

　・万が一感染者が判明した場合の影響を最小限に抑え、濃厚接触者が特定可能となるよう、ゾーニングに

努めます。

　・大会開催にあたり下記のとおり感染防止対策を行いますが、それでも不安な方は参加をお控えください。

1. 感染防止に配慮した大会運営について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ | 出場制限 | 次に該当する場合は大会への参加を見合わせる。  １） 体調不良の場合（37.5℃以上の発熱、臭覚や味覚異常、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合）  ２） 家族や身近な知人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合  ３） 海外から来県・帰県し２週間経過していない方、またはその方と濃厚接触がある場合 |
| ２ | 大会スケジュール | 密集を避けるため、開会式は第１試合のあるチームのみ来館する。  ※ただし高校生以下の学校で複数チームエントリーのある場合を除くが、極力各チーム毎に入館・退館できることが望ましい。  8:00開館、8:00～8:45入館・受付（２Fロビー）、9:00開会式、9:15試合開始  第２試合以降のチームは各チームの試合開始予定時刻３０分前より入館を認める。  タイムテーブルに沿って試合を行うが、男子２回戦のチームは１時間前に入館してください。  両チームが揃った場合は早めに開始する場合もあるので、ご留意ください。 |
| ３ | 入館 | ・入館者は、選手・監督・送迎者・大会役員に限定する。（無観客）  　監督はアドバイザー証の保持は問わないが、前日までに届出済の者のみ入館可能。  （入館時にエントリー用紙とチェックする）  ※高校以下のチームは送迎者の入館を１チーム１名まで認める。ただし、事前に愛媛県卓球協会に申請のこと。※申請書式なし。メール本文で可。  ・入館はチーム毎に行う。入館時に不在の者がいないよう、必ず全員集まって入館すること。  ・入館者は「連絡先および健康状態申告のお願い」を提出する。  　チーム毎に代表者が健康状態申告書を集め、先頭で入館する。  ・入館後、観客席はチーム毎に指定された場所に座る。  普段接触していない人との間隔は十分に確保する。（２ｍ以上空ける）  ・試合中を除き、マスクを着用する。（審判も着用のこと）  ・更衣室は使用禁止とする。 |
| ４ | 練習 | ・いずれかのチームが初戦の場合、団体戦開始前の練習を５分以内で行ってもよい。  ・各試合前の練習は１分以内とする。 |
| ５ | 開会式 | ・開会式は第１試合があるチームが参加する。  ・開会式に参加しないチームも諸連絡事項を十分に理解のこと。 |
| ６ | 試合 | ・若番のチームが本部席に対戦用紙、試合球を取りに行く。  ・オーダー用紙は各コートで交換する。  ・５シングルスとし、１～４番は重複不可、５番は１～４番の選手の内１人が出場可。  ・通常より間隔を空けて台を配置する。  ・ラケット交換は行わず、自身のラケットを相手に見せるだけにする。  ・チェンジエンドは行わない。  ・大きな声は出さない。  ・台を手で触ったり、靴の裏を触らない。  ・試合後に握手は行わない。  ・勝ったチームが本部席に結果を報告する。  ・負けたチームは速やかに退館する。複数チームが出場しているチームも、できる限りチーム毎に退館する。（退館が難しい場合は本部席に相談のこと）  ・３位決定戦を行う。 |
| ７ | 消毒 | ・入口に消毒液を設置する。各自、適宜利用すること。  ・台は各チームの監督、コーチが団体戦終了後にテーブルクリーナーで拭く。  ・試合球は団体戦終了時に本部に返却。本部席で消毒を行う。 |
| ８ | 観戦 | ・席を移動してはならない。声を出しての応援は禁止とする。 |

以　上